

## おあしす



ホームページアドレス

<http://www.akimedia.or.jp/2chu/index.html>

(試作版)

大館市立第二中学校

〒017-0012

大館市釈迦内字長者森1

☎48-2935

校長・土門和夫

生徒数・229人

創立・昭和22年



## 第二中学校

## あやめの里 二中

わが大館市立第二中学校は昭和二十二年に釈迦内村立釈迦内中学校として発足しました。そして昭和二十六年に現在の校名に改め、昭和五十八年に天然記念物の芝谷地湿原植物群落のすぐ近くの現在地へ移転しました。学区には芝谷地のほか、郷土博物館があり、自然環境や教育施設に恵まれた地域です。

二中の伝統的行事として立志集会があげられます。「克己」「立志」「誠実」をテーマに取り上げ生徒会を中心となって、準備、計画をし、学年ごとにテーマに沿った発表が行われます。

このほかにも生徒会活動として地域・家庭と連携したあやめ運動の推進、また昨年度からボランティア活動にも力を入れて水交苑への訪問を実施しています。

このような活動も充実したものにしていくなにも先生がたの指導をうけて自分たちなりの行事を作っていくかと思っています。

これからも二中の伝統を大切に前進したいと思っています。

## 一年生 社会科見学

五月二十九日は、朝からくもりで岩手山が見えなく、少し残念な気持ちでした。けれど、手作り村に着くとそんなことは忘れてみんな一つ一つ真剣に取り組みました。次に小岩井農場に行くと、たくさんの牛や羊に囲まれて、自然というものがとても大切なんだということを変更して学びました。

自由時間はみんな動物と触れ合ったり、小岩井農場自慢の食べ物を食べたりして過ごし、牛は人にとって必要な動物の一つであり、自然と共に守っていかなければならない一つだと思いました。

最後の見学場所、岩手県立博物館では、今、授業で習っている歴史に関する物がたくさんありました。目についたものは土偶と呼ばれるお守りとオオツノジカの模型です。オオツノジカはその名の通り角が大きく驚きました。この日学んだことは、様々な面に役立てていきたいです。



岩手手つくり村でのこげし作り

## 二年生 宿泊体験学習

二年生は五月二十八・二十九日に大館自然の家を会場に宿泊体験学習を実施しました。一日目の郷土博物館の見学でもおもしろかったことは、こども科学室にあった超音波を発生させて発泡スチロールを浮かせる装置です。とてもおもしろく興味がわきました。

宿泊研修で学んだことは協力性です。テントを建てるにしても、ご飯を作るにしても協力性がないと時間ばかりかかり、とても苦労しました。その中でも一番協力性が必要だと思ったのはキャンプファイヤーでした。キャンプファイヤーの班は仕事の内容がとて多く、しかも準備が不十分だったので予定通りに事が進まず、とても大変でした。そのときに友だちがいるいろと手伝ってくれてとても助かりました。

このように一人ではできないことも、みんなやればなんとかなるといふことを学ぶことができました。



少年自然の家 テント設置

## 三年生 修学旅行

私たち三年生は、五月二十六日から二十九日まで日本の首都である東京へ行って来ました。

初日は一生に一度入れるか、入れないかという国会議事堂の中を見学したり、夜は東京ドームで、その広さに圧倒されながら、ナイター観戦を楽しんだりしました。

二日はみんなが楽しみにしていた、東京ディズニーランドに行きました。生徒たちだけでなく、先生たちも楽しい時間を過ごせたようでした。

三日目は班ごとに分かれ、出発前から自分たちの班で計画していた場所を見ることができました。一人ひとりが都会の空気に触れ、いろんな場所での思い出を作れたと思います。

この三泊四日の旅で私たち三年生は少しでも成長できたように思います。そして、いい思い出を作ることができ、本当に良かったと思います。



ディズニーランド

「おあしす」は、内容、デザインなど、すべて学校側で作成し、学校の紹介、自慢などをしてもらうコーナーです。